

クラシック不朽の
2大名作を一度に。

ピアノ
小曾根 真
Piano : Makoto Ozone
OZONE 60



photo: Kazuyoshi Shimomura (AGENCE HIRATA)

京都市交響楽団

SPRING コンサート

The Spring Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

指揮
広上 淳一
(常任指揮者兼芸術顧問)
Conductor : Junichi Hirokami (Chief Conductor & Artistic Advisor)



©Masaaki Tomitori



©井上写真事務所 井上嘉和

ジャズ・ピアニスト小曾根 真がラフマニノフを初披露
チャイコフスキー生涯最後の作品「悲愴」

ラフマニノフ: ヴォカリーズ

Rakhmaninov : Vocalise

ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18

Rakhmaninov : Piano Concerto No.2 in C minor op.18

チャイコフスキー: 交響曲第6番 ロ短調 作品74「悲愴」

Tchaikovsky : Symphony No.6 in B minor op. 74 "Pathétique"

2021.4.11日 14:00開演 京都コンサートホール
(13:00開場) A 2,500円 B 2,000円 [全席指定]

[プレイガイド(電話予約)]

▶ 京都コンサートホール (075)711-3231 ▶ ロームシアター京都 (075)746-3201

▶ 24時間オンラインチケット購入 <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>

▶ チケットぴあ (0570)02-9999 Pコード: 187-950

先行発売 2020年度京響友の会会員...2021.2.20 (土) 一般発売 2021.3.6 (土)

先行発売 京都コンサートホール・ロームシアター京都Club会員...2021.2.27 (土)

[お問い合わせ]京都市交響楽団 (075)222-0347 <https://www.kyoto-symphony.jp/>



※未就学のお子様のご入場はお断りいたします(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「託児ルーム」は受付を中止しております)。

※障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います(窓口で手帳等の証明書をご提示時ください)。※都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

主催:公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団、京都市 共催:一般財団法人京都市職員厚生会 後援: 京都新聞 NHK 京都放送局 発行:公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団



京都市交響楽団 スプリング・コンサート

The Spring Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

京響Ⅱ広上で味わおう、
極上のロシア音楽プログラム

ジャズ・ピアニスト小曾根真が初披露する
情熱あふれるラフマニノフのピアノ協奏曲第2番
& チャイコフスキー生涯最後の交響曲「悲愴」

希望に満ちた新年度のスタートを飾る「スプリング・コンサート」は、「学生の街・京都」「文化の街・京都」にふさわしく、学生や市民の皆様にご気軽にリーズナブルにクラシック音楽をエンジョイしていただくコンサート。2021年度は常任指揮者兼芸術顧問 広上淳一の指揮により、前半はラフマニノフの作品から、哀愁漂う「ヴォカリーズ」と人気ジャズ・ピアニスト小曾根真が初披露するピアノ協奏曲第2番、後半はチャイコフスキー最後の作品にして最高傑作の交響曲第6番「悲愴」という、華麗でドラマティックなロシア音楽の名曲をお贈りします。美しい桜が咲き誇る春の京都にぴったりの「スプリング・コンサート」を、皆様どうぞお楽しみに！

[指揮] 広上 淳一 (常任指揮者兼芸術顧問)

Conductor : Junichi Hirokami (Chief Conductor & Artistic Advisor)

東京生まれ。東京音大指揮科に学ぶ。26歳で第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝。以来、フランス国立管、コンサートヘボウ管、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、コロンバス響のポストを歴任。近年では、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ヴェルディ響、モンテカルロ・フィル、バルセロナ響、サン・パウロ響、ニュージーランド響等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラの分野でもシドニー歌劇場へのデビュー以来、数々のプロダクションを成功に導いている。2013年「第32回藤堂音楽賞」、2015年京響とともに「第46回サントリー音楽賞」、2016年「第36回有馬賞」を受賞。2019年度「京都市文化功労者」。2020年「令和2年度京都新聞大賞」受賞。東京音楽大学教授。京都市立芸術大学客員教授。2008年4月から京響第12代常任指揮者、2014年4月からミュージック・アドヴァイザーも兼務。2017年4月からは札幌交響楽団友情客演指揮者も務める。2020年4月から京響第13代常任指揮者兼芸術顧問、及び京都コンサートホール館長に就任。

©伊藤菜々子



[ピアノ] 小曾根 真 Piano : Makoto Ozono

1983年バークリー音大ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。2003年グラミー賞ノミネート。チック・コリア、ゲイリー・パートン、ブランフォード・マルサリス、パキート・デリベラなど世界的なプレイヤーとの共演や、ビッグ・バンドの活動など、ジャズの最前線で活躍。また、クラシックにも本格的に取り組み、NYフィル、サンフランシスコ響など国内外のオーケストラと共演を重ねている。2019年、小曾根真featuring No Name Horses 15周年記念アルバム、「Until We Vanish」をリリース。2020年はコロナ禍の緊急事態宣言期間中、53日間に及ぶ自宅からのライブ配信活動「Welcome to Our Livingroom」に多くの視聴者を集め話題となった。2021年には還暦を迎え、「OZONE60」と題したプロジェクトを、3/25の誕生日に行うサントリーホールでの記念リサイタルを皮切りに全国都道府県に向けて展開する。平成30年度紫綬褒章受章。

オフィシャル・サイト <http://makotoozono.com/>



photo: Kazuyoshi Shinomura (AGENCE HIRATA)

ご来場のお客様へ：新型コロナウイルス感染拡大防止に関してのご理解とご協力のお願い

以下の症状があるお客様はご来場をお控えください

- 来場前に検温し、平熱と比べて高い発熱がある方、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状のある方。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方、過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方。
- その他、体調に不安がある方（高齢者や既往歴のある方等）、重症化リスクの高い方は、医師の判断や関係機関の情報を確認の上、慎重なご判断をお願いいたします。

ご来場される際は以下にご協力下さい

- マスクのご着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。マスクを着用されていないお客様はご入場をお断りする場合がございます。
- ご自身の顔（目、鼻、口など）を触る行為にお気をつけいただくとともに、頻繁に手指の消毒・手洗いをお願いいたします。
- ホール内でのご歓談はお控えください。

公演当日のホールにおける感染症拡大防止・予防への対応

- ホール入口では非接触体温計を用いて、すべてのご来館者様の検温を実施いたします。
- ホール内の換気をより強化し、外気取入れによる換気を行います。
- ホール内各所にアルコール消毒液を設置するとともに、手すりなどのホール内消毒を強化いたします。
- 演奏者の間隔、お客様と演奏者との間隔は十分な距離を確保いたします。
- プログラム等の手渡しでの配布はいたしません。ご自身でお取りいただけますようお願いいたします。
- 出演者・関係者・スタッフは自宅での検温やマスクの着用、手指消毒を徹底します。体調のすぐれないスタッフがいた場合は、そのスタッフが当日の運営を行うことはございません。
- スタッフも、お客様へのお声がけをできる限り控えさせていただくことを、あらかじめご了承ください。